



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 淀川河川事務所	配布日時	平成28年10月7日 14時00分
資料配布		

件名	淀川の新たなランドマーク『さくらであい館』が誕生！ ～平成29年3月25日のオープン関連3大ニュースをお届けします！～
----	---

概要	<p>木津川、宇治川、桂川の三川が淀川に合流し、春は約1.4kmにわたる桜堤でのお花見で賑わう淀川河川公園背割堤地区（京都府八幡市）において、展望塔を備え新たな出会いのランドマークとなる、三川合流域拠点施設が来年3月にオープンします。</p> <p>このオープンに先駆けて、3大ニュースをお届けします。</p> <p>1. 愛称が『さくらであい館』に決定！</p> <p>○175件（ハガキ39件、応募用紙136件）の応募をいただきました ○拠点施設に来訪いただき、背割堤の桜に出会い、地域の食に出会い、三川の歴史に出会える交流の拠点にふさわしい愛称として、「さくらであい館」に決定しました（資料1）</p> <p>2. オープン日時を平成29年3月25日に決定！</p> <p>○平成29年3月25日（土）「さくらであい館」オープン記念式典 ○平成29年3月25日（土）、26日（日）オープニングイベント開催予定（詳細は後日発表します）</p> <p>3. 出会いのプロデュース・秋の満喫プランを開催！</p> <p>「さくらであい館」のプレ・オープニングイベント 出会いのプロデュース・秋の満喫プランを開催します。</p> <p>○日時 平成28年11月12日（日）、13日（土）10時～15時 ○場所 淀川河川公園背割堤地区（京都府八幡市）</p> <p>◆女子学生と共同開発！京野菜など地元食材堪能クッキング！ ◆大阪・枚方発！さくらであい館を目指して舟と歴史ハイクの旅 ◆他にも「学」「遊」の多彩なプログラム体験を実施 一部事前申し込みが必要、有料のイベントがあります 詳細は、資料2または以下のホームページをご覧ください 淀川三川ホームページ（http://www.yodogawa-park.jp/sansen/）</p>
----	---

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 関西レジャー記者クラブ 京都府政記者室 枚方市記者クラブ
------	--

問合せ先	淀川河川事務所 副所長 寺内 雅晃、河川公園課長 片岡 佳三 電話番号 072-843-2861
------	---

三川合流域拠点施設の愛称募集について

【募集の概要】

淀川河川公園背割堤地区（京都府八幡市）に地域間交流の拠点となる三川合流域拠点施設が、平成 29 年春にオープンします。

拠点施設が、多くの方に親しまれ、周遊観光や地域振興を促進するための施設となるように、平成 28 年 8 月 6 日（土）～9 月 5 日（月）までふさわしい愛称を公募しました。結果、175 件（ハガキ 39 件、応募用紙 136 件）の応募がありました。

【入賞作品選定方法】

- ・事務局（淀川河川事務所 河川公園課）による第一次選定にて 10 案を選定
- ・三川合流域拠点施設愛称選定委員会（※）の第二次選定において、各委員が選定した 3 作品（事務局選出以外から）を加えた 13 作品から 4 作品を選定。
- ・最終選定にて、最優秀賞 1 作品、優秀賞 3 作品を決定

※委員は下記のとおり（五十音順）

京都造形芸術大学教授 荒川 朱美（委員長）

淀川河川事務所長 桑島 偉倫

京都府建設交通部都市計画課長 壺内 賢一

八幡市市長 堀口 文昭

【結果】

第二次選定で選定された 4 作品を最終選定で選考した結果、「さくらのある背割堤でいろんな人との出会いを増やしていきたい」という願いを込めた「さくらであい館」が愛称に決定しました。

☆最優秀賞：「さくらであい館」

○優秀賞：「京・桜みあい館」、「三川合流サクラ館」、「ふれあい三川京の郷」

【賞品】

最優秀賞・優秀賞を受賞された方には、地元の特産品を贈呈する予定です。

淀川三川合流域拠点施設のオープンに向けて

- 平成29年3月25日のオープンに向け、平成27年秋の満喫プランに始まり、平成28年春の満喫プラン、夏の満喫プランをこれまで開催。プレ・オープニングプログラムとして、**平成28年11月12日・13日に秋の満喫プランを開催する予定。**
- 上記のプログラム開催にあたっては、**八幡市・大山崎町・久御山町・島本町の4商工会と協働し、地元民間事業者による賑わい創出の事業を展開中。**その中でも**農協による地元野菜や果物のマルシェが定着**しはじめており、拠点施設オープン後の地域振興の下地が着実に作りあげられている。
- 特に、**『食』をテーマとした連携を深めており、スイーツマップ・季節のお野菜ブック・スムージー商品開発**を、地元市町・団体の女性層と連携しながら企画を進めており、拠点施設オープン後の飲食提供につながるように収益性を意識して事業を進めているところである。また、京都府の観光施策「お茶の京都」との連携企画を実施するなど、厚みのある地域振興プログラムに発展している。

拠点施設オープン後も、商工会を通じて民間事業者が定常的に出店する仕組みを構築し、淀川河川公園背割堤地区に来園する数十万人の利用者が、公園内だけではなく周辺地域での消費活動に波及効果をもたらすことを目指す。



拠点施設完成イメージ図



位置図

平成28年11月12日(土)・13日(日)、淀川河川公園背割堤地区において背割堤 秋の満喫プランを実施します。

淀川三川が合流するようにさまざまな「であい」の場を創りたい、そんな想いを込め、プログラムを考えました。まずは「味覚」。食は全ての人との生命につながり、力を生み出してくれます。生まれ育った地域・性別・世代すらも越えて人をつなげてくれるでしょう。今年は「食からひらく地域振興」をテーマに、新しい「味」と人の「わ」を提供します。

「食」のプログラム①

京野菜を使ったオリジナル商品開発



京都文教短期大学（食ビジネスコースの学生）、淀川河川事務所、三川合流域周遊促進プロジェクトチーム、地域の事業者が連携し、京野菜などを活用した「三川オリジナル商品」を開発中です。

秋の満喫プランでは、オリジナル商品開発の取り組みのご紹介と、試作段階の商品の「試食」を実施する予定です。

日時：11月12日(土)・13日(日)10時～15時
会場：背割堤地区 入口広場
費用：無料

「食」のプログラム②

地元食材を堪能するアウトドアクッキング教室



京野菜などを使用した野外でいかに「美味しく・楽しく」料理するかを極める、ワンランク上のアウトドアクッキングを体験。ダッチオーブンを使ったひと手間かけた美味しいアウトドア料理を、グループ単位でわいわいがやがやしながら楽しく学べる教室を開催します。

日時：11月12日(土)・13日(日)10時～15時
会場：背割堤地区 バーベキューエリア
講師：鉄鍋伝道倶楽部 藤野未知数氏
費用：大人1,500円、小人800円
定員：各日50名、事前申込みが必要

「食」のプログラム③

秋の野草を楽しむ野草教室



淀川河川公園背割堤地区とその周辺に見られる秋の野草について学び、美味しく食べられる秋の野草をフィールドで採取し、野草を使った遊びを学びながら、地元で採れた新鮮野菜とともに野草の天ぷらを作って食べてみます。

日時：11月13日(日)10時～13時
会場：背割堤地区 先端広場
講師：兵庫県立大学名誉教授 服部保氏
里と水辺研究所
費用：100円(保険・テキスト代込み)
定員：100名、事前申込みが必要

申込方法：淀川三川ホームページ (<http://www.yodogawa-park.jp/sansen/>) の申込みフォーム、またはメール (sewarisc@yodogawa-park.com) (申込多数の場合は抽選になります。(11/6(日)締切)) 担当：淀川河川公園管理センター 勢嶋(せじま)、今居(いまい)

普段見慣れたものでも、すこし違った角度からみることで、新しい発見をすることがあります。舟と歴史ハイクの旅は、豊かな自然と歴史・文化資産の周遊により、川に吹き込む風、木々の鳴る音、波の音など自然の「生命」を感じることができます。自然の中にその身をおくことで、今まで気づけなかった自身との「であい」の実現を願ったプログラムです。

周遊プログラム

目指せさくらであい館・舟と歴史ハイクの旅

淀川舟運復活の実験・上流ルートのPRと併せて、三川合流域周辺地域の史跡名所を巡り、歴史・文化を知る乗船体験付きのハイキングを行います。

乗船体験は、普段は体験できない川の水面上からの景色を楽しみながらの、淀川河川公園の枚方地区と背割堤地区の間を結ぶ約1時間のクルーズです。

ハイキングは、橋本の渡し跡や戊辰戦争のお台場跡など、淀川左岸側の史跡・名所を巡るガイド付きツアーです。さくらであい館を目指して歴史ハイクしませんか？



日時：11月12日(土)・13日(日)10時～15時
講師：やわた観光ガイド協会

コース	Aコース	Bコース	Cコース	Dコース
集合場所	淀川河川公園 枚方地区船着場	京阪橋本駅	淀川河川公園 背割堤地区船着場	京阪橋本駅
乗船	乗船体験	乗船体験	—	—
解散場所	京阪橋本駅	淀川河川公園 枚方地区船着場	京阪橋本駅	淀川河川公園 背割堤地区船着場
定員	14名	14名	15名	15名
費用	1,500円(軽食付)	1,500円(軽食付)	100円	100円

※大人・小人も同料金です。※Cコースは午後、Dコースは午前のみで、歴史ハイクのためのコースとなります。

**フィールドプログラム
ツリーイング**



日時：11月13日(日) 10時～15時
会場：背割堤地区 スロープ園路付近
講師：Water Ground Mountain
費用：1,000円 / 定員：当日受付
※小学生以上が対象

スラックライン



日時：11月12日(土)・13日(日)10時～15時
会場：背割堤地区 先端広場
講師：ウメダスラックラインジャンキース
費用：500円 / 定員：当日受付

その他、「お茶の京都」との連携プログラムなども実施します。

申込方法：淀川三川ホームページ (<http://www.yodogawa-park.jp/sansen/>) の申込みフォーム、またはメール (sewarisc@yodogawa-park.com) (申込多数の場合は抽選になります。(11/6(日)締切)) 担当：淀川河川公園管理センター 勢嶋(せじま)、今居(いまい)

自らの力で突き進む「道」。自身で作り出した風を受け、全身で季節を感じるサイクリング。3つの河川が交わるこの場所は、京都・奈良・大阪を結ぶサイクリングルートの中核です。一息つきたくなかった時、1人ではつくりだせない笑顔が、2人以上ならつくりだせるかも。ステキな笑顔が「であい」、新しい仲間との「であい」につながる、そんな未来を祈ったプログラムです。

自転車関連プログラム① スポーツ自転車講習から 「であい」の場を広げよう！



自転車に乗れる方で、スポーツ自転車（ロードレーサー、クロスバイク）の乗車経験がない方や、初心者の方を対象に、スポーツ自転車の乗車の際のルール、マナー、乗車の際の注意、乗車前の点検等について幅広く学べる講習会を開催します。

日時：11月13日（日）
1回目 11:00～12:00
2回目 13:30～14:30
会場：背割堤地区 駐車場
講師：スポーツサイクルナチュラル
費用：無料
定員：各回5名（事前申込みが必要）

自転車関連プログラム② 最新型スポーツ自転車で 「であい」のきっかけを増やそう！



自転車メーカーによる最新型のスポーツ自転車の試乗会を実施します。

試乗は、背割堤地区1.4km内の園路および特設コースで行い、オンロード、オフロードのコースを走り、乗り心地を十分に体験することができます。

また、自転車グッズの販売も行います。

日時：11月13日（日）10時～15時
会場：背割堤地区 駐車場
講師：スポーツサイクルナチュラル
費用：無料
定員：当日受付

自転車関連プログラム③ 電動アシスト自転車で 「であい」のチャンスを広げよう！



今後、さらに普及が見込まれる電動アシスト自転車の安全な乗り方を実際の自転車に乗りながら学んでいただくための教室を開催します。

併せて、三川合流域周辺地域における電動アシスト自転車を使ったレンタサイクルのニーズについてアンケート調査を行います。

日時：11月12日（土）10時～15時
会場：背割堤地区 駐車場
講師：パナソニックサイクルテック（株）
費用：無料
定員：当日受付

申込方法：淀川三川ホームページ（<http://www.yodogawa-park.jp/sansen/>）の申込みフォーム、またはメール（sewarisc@yodogawa-park.com）
（申込多数の場合は抽選になります。（11/6（日）締切） 担当：淀川河川公園管理センター 勢嶋（せじま）、今居（いまい）